

希望のひろば

令和8年8月発行

佐山地区青少年健全育成連絡協議会

「未来をつくるのは自分自身」

最近、「AI手相」というものを目にする機会が増えました。手のひらを撮影すると、AIが性格や適性、将来の可能性などを分析してくれます。私もAI手相をしてもらいましたが、八割は当たっていると感心しました。ひと昔前なら驚くようなことですが、今では身近な技術になりつつあります。



しかし、未来を決めるのはAIではなく、自分自身です。大切なのは、結果に左右されることなく、自分で考え、挑戦し、一步步成長していくことだと思います。

子どもたちを取り巻く環境は大きく変化しています。だからこそ、新しい技術を上手に活用しながら、人とのつながりや思いやりの心も育ててほしいと願っています。

佐山地区青少年健全育成連絡協議会 会長 山田 貴弘



＼わたしたちも頑張ったよ！／ ごみゼロ大作戦2026

7月18日（土）に「佐山地区ごみゼロ大作戦2026」が開催され、総勢653人が参加しました。そのうち、大人と一緒に小学生56人、川西中ボランティアきずなの中学生32人もごみ拾いに参加。今年も参加した小学生には、ふるさとまつりなどで使える「のびーる銀行券（詳細は裏面参照）」を贈呈しました。子どもたちは、たくさん歩いて集めたごみを見て、達成感に満ちた表情を浮かべており、活動をやり遂げた喜びが伝わってきました。



鳩岡子ども会

5月3日（日）に開催されました、「子ども神輿」の様子です。

残念ながら雨天で外での活動は中止となりましたが、室内でみんなで力を合わせてお神輿を担いだり、お菓子まきをしたり、子ども同士で楽しみながら交流を深めました。



佐山でがんばるこどもたち！《Part.4》



佐山剣聖会

佐山地域で毎月土曜日に活動している「佐山剣聖会」に所属する子どもたちです。侍に憧れて、大人の剣道をしている姿に魅了されてなど、それぞれの想いを持ってははじめました。剣道の基礎を身につけようと、みんなで元気に仲良く練習を頑張っています。

※興味のある団体があれば、地域交流センターまでお問い合わせください。

佐山地区ふるさとまつりでブースを出店しませんか？

学生たちから、学園祭（文化祭）でブースの準備や販売等が楽しかったとの声を聞き、学生たちだけでブースの運営を任せるのも良い経験と思い、昨年度に引き続き参加者を募集します。

募集条件

- ・中学生～大学生のグループ（短大生、専門学生含む）
- ・最後まで責任をもってできること
- ・みんなで協力しながら楽しくできること

その他

- ① 2ブースまで募集します。
- ② 1ブースにつき、2万円を上限に補助します。
- ③ 不安なところは、役員がお手伝いします。
- ④ 参加希望の方は右の二次元コードから申し込みをお願いします。
※期限は8月12日（水）まで
- ⑤ 申し込み後、責任者と運営についてお話をさせていただきます。



問 佐山地区青少年健全育成連絡協議会事務局 ☎ 083-989-3525（FAX共用）

ワカビトの輪 No.8



ワカビトの輪とは？

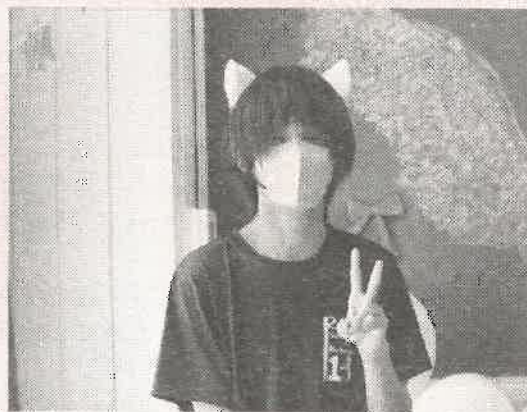
佐山小学校出身の20歳前後の方にいくつかの質問に答えてもらい、これをリレー形式で繋げていきます。後輩の皆さんは今後の人生の参考に、過去に関わったことがある方は懐かしさに浸っていただく・・・そんな企画です。

Q1：名前 野村 恭平

Q2：現在の職業 山口県立山口高等学校

Q3：バトンを受けて

前回寄稿し、私にバトンを預けてくれた松永拓海君は、小・中学校が同じで、今でもたまに勉強したりランニングしたりするほど仲が良い（と少なくとも私はそう思っている）です。笑顔が素敵なナイスガイです。この場を借りて感謝を。いつもありがとう。これからも健やかでいてください。



Q4：最近の推し

最近及び往年の推しは『ラブライブ！蓮ノ空女学院スクールアイドルクラブ』です。この作品は、キャラクターたちと現実の時間がリンクし、実際に3年間を過ごして卒業まで描かれる「リアルタイム連動コンテンツ」です。

7月の6th Live「Bloom Garden Party」にも参加し、ベルーナドームの熱気（物理）を浴びて、受験生ながら推し活へのモチベーションは増加し続けています。メンバーでは村野さやかさんが推しです。圧巻のパフォーマンスと時折見せる可愛さのギャップが魅力的で、昨年度の卒業は大きな感動と少しの喪失感を残して이었습니다。この場を借りて、村野さやかさんにも感謝を。いつもありがとう。これからも健やかでいてください。

（ラブライブ！シリーズは美少女コンテンツというより、個人的には「バレーをしないハイキュー！」のようなスポコン作品だと思っています。蓮ノ空はYouTubeでストーリーが公開されているので、ぜひ。）

Q5：学生の頃の楽しい・面白かった思い出

高校では「面白そう！」と思ったことにはとりあえず挑戦してきました。生物学を学んだり、技術系の国際大会に出場したり、現在は鳥人間コンテストやAIのデータ分析コンテスト「SIGNATE」にも挑戦しています。毎回うまくいくわけではありませんが、新しいことに飛び込むたびに自分の世界が広がっていく感覚がとても楽しいです。

Q6：後輩たちへ

「ちゃんと考えてから始めよう」と思っていると、意外と何も始まりません。まず一歩踏み出してから考えるくらいでちょうどいいと思います。意味不明な勇気が、思いがけない出会いや経験につながる可能性があります。また、友達と遊んだり遠回りしたりする時間も、振り返れば大切な思い出になります。今しかない毎日をぜひ楽しんでください。あと一つ。睡眠不足は最大の敵です。慢性的な睡眠不足は、脳のパフォーマンスを大きく低下させると言われています。ちゃんと寝るだけで驚くほど集中できることもあります。あらゆる手段を用いて寝ましょう。私もそろそろ寝ます。（入稿時現在 23:42）

Q7：次のバトン相手

次のバトンは松永玲王君に渡そうと思います。私にバトンをくれた拓海君の弟です。このコーナーを内輪で回し続けるのもどうかと思いましたが、それを上回るくらい仲が良い（と少なくとも私は思っている）のでお願いしてみました。彼もまた、バイタリティに満ちたナイスガイです。この場を借りて感謝を。いつもありがとう。これからも健やかでいてください。

心とからだの「ほっ」とタイム



笑顔いっぱいの『修練』を目指して

私は小学1年生の時に少林寺拳法に入門し、2020年に道院長になり、佐山では2025年から本格的に修練しており、現在は毎週火曜日と金曜日に10名弱の拳士と共に汗を流しています。

少林寺拳法は主軸が護身術であるため、他者に勝つことが目的ではなく、自分や自分の大切な方々を守るために修業しています。そのため、私は常に『強くて優しい人』になってほしいと拳士に伝えています。

修行する拳士には大切な心得がいくつかありますが、

- ・脚下照顧（きゃっかしょうこ） 自分自身を省みる
- ・合掌礼 互いに人として尊厳を認める
- ・作務 日常生活に必要な作業を軽視しない

常に自分は『何のために』行動しているのか、自分自身を省みる事がとても大切で、そのことが自分の原動力になるのだと考えています。

拳士は修練前に母のお店で夕食を食べ、「同じ釜の飯を食う」ことで親交を深め、拳士達が探求心をもって行動できるようにバックアップしたいと考えております。

一人一人の『思い』が行動の原動力になるように、修練することで少林寺拳法を修練することが楽しいと感じてもらえるように私も精進していきます。

私が代表理事をしている一般社団法人 S ぷらすのビジョンは、『出会った方々と作る、ほっとできる居場所です♪』これからも出会った方々の第三の居場所になれるような活動をしていきたいと思います。

金剛禅総本山少林寺宇部道院 道院長 伊藤 雅浩



のびーる銀行券ってなあに？

「のびーる銀行券」とは、佐山地区青少年健全育成連絡協議会が発行する**金券（地域通貨）**です。

もらえる人

- ・「ごみゼロ大作戦」で頑張った小学生
- ・「佐山地区ふるさとまつり」で頑張った小学生

使えるところ

- ・さやま〜フェス（今年は8月29日（土））
- ・佐山地区ふるさとまつり（今年は11月1日（日））



↑実際の「のびーる銀行券」